

2021年度 第1回森と水の源流館授業づくりセミナー 概要報告

奈良教育大学 中澤 静男

- ◇開催日時 2021年6月19日(土) 10時~12時15分
- ◇方法 ZOOMを用いたオンライン研修
- ◇参加者 現職教員等：遠入、橋本、岡崎、島、新宮、栗谷、井阪、中澤敦
源流館スタッフ：尾上、古山、成瀬、上西
川上村職員：加藤
奈良教育大学：大竹(学部生)、大西、杉山、中澤(教員) 計17名

◇内容

1. 本セミナーの趣旨説明(中澤)

教員を志望する学生、及び現職教員等がESDに関する理解を深め、持続可能な社会の創り手の育成への意欲を高めることを目的としている。また、森と水の源流館のスタッフや展示、イベントなどからESDの授業づくりへのネタの提供と単元構成への大学教員の支援によって、質の高いESDの授業を作成・実践していただくことで、先生方の力量アップと先生方の授業実践を通じた持続可能な社会の創り手の育成へ貢献していくことをねらいとしている。

第1回 令和3年6月19日(土) スタッフの紹介・ネタ提案、ESD理解促進

第2回 令和3年7月4日(日) 優良実践事例の分析・ESD授業構想作成について

第3回 令和3年7月30日(金) 授業構想の相互検討

第4回 令和3年9月4日(土) 学習指導案の相互検討

第5回 令和4年2月12日(土) 授業実践報告会：森と水の源流館にて

※ 開催時間はいずれの回も10時~12時(オンラインにて開催)

2. 参加者の自己紹介

3. 源流館の紹介と提供できる授業のネタ・支援の紹介

(1) 尾上事務局長

- ・3つのダム：大迫ダム・大滝ダムでは、現在水位を低下させている。1つは吉野川分水を通じて、大和盆地の田畑に水を配っているからであり、もう1つは、大雨の季節なので、洪水に備えて水をためるスペースを作っている。

森林環境は、降った雨を少しずつ流しているのも、これも洪水対策になっている。また、豊かな森林環境は水質の向上にも大きく関わっている。川上村の源流で育まれた美しい水が、吉野川分水を通じて、大和盆地の田畑の作物の質に影響を与えている。

- ・「川上宣言」はSDGsを体現している。「水を守る」ことは、直接的には目標6(水と衛生)、目標11(防災)、目標15(陸の豊かさ)と関連している。水の働きを考えると、目標2(持続可能な農業)、目標3(健康)、目標17(パートナーシップ)にも関係する。川上宣言そのものがESD学習教材として活用できる。

(2) 古山さん(昆虫担当)

- ・校庭での昆虫観察など、先生方の授業によりそった支援をしていきたい。児童・生徒が作成したものを源流館で展示させていただくことで、児童・生徒の意欲の向上につなげるという、先生と一緒に作る展示にも取り組みたい。
- ・昆虫嫌いを克服してもらうことが大切だと思っている。そのためにはまず知ることだ。知らないか

ら恐怖心が出てきてしまう。そこで、昆虫の模型なども使っていきたい。

(3) 上西さん（森林環境・生活担当）

- ・吉野林業の特徴やそれを作り上げた土倉庄三郎についての情報提供ができる。SDGs目標15にある持続可能な森林経営の視点から、吉野林業や土倉庄三郎の事業の意義を見出すことができるかもしれない。
- ・森→水→畑→野菜 という水を媒介にした循環について考えてほしい。
- ・地元の人達と共に、郷土料理の継承に取り組んだり、地元の食材や最近問題になっているシカ肉を用いた新しいレシピにも挑戦している。
- ・最近気になっているのは、河川に放置されたバーベキューごみが増えてきていることだ。

(4) 木村さん（コケ担当・本日は他業務のため欠席）

- ・コケと学校というテーマで学校の授業でのコケの使い方を模索している。かつて大塔中学校と連携し、コケを指標にした大気汚染調査を行った。
- ・コケは空気の汚染状況の指標として活用することができる（育つコケから、空気の汚染状況を調べることができる）。
- ・川上村フィールドワークに取り組んでいる。

(5) 成瀬さん（城郭担当）

- ・『奈良県中近世城館調査報告書』が発行された。県内の城跡を調査したものだ。城というと歴史の勉強と結びつきがちだが、算数・数学（幾何）で、活用できる。この報告書には、測量から作成された図面がたくさん紹介されている。この図面を用いて簡単な測量のしかたを学び、地域にある様々なものを測量することで、新しい学びを作ることができるかもしれない。
- ・県立図書館情報館には今昔写真がある。写真から昔の様子について関心を高めることもできる。

4. 川上村の取組：加藤さん

- ・川上宣言をテーマに大阪工業大学と連携して授業づくりに取り組んでいる。その1つに村民へのインタビュー動画の作成：50年間河川のゴミを拾っている「げんにい」
- ・河川に放置されたバーベキューのゴミ・人がいなくなってから拾っている

5. ブレークアウトセッション

- ・参加者同士の意見交換・インスピレーションの交換

次回は7月4日（日）10時～12時

優良実践事例の分析：実践報告者・島先生